



学校だより

山辺里小学校

学校HP <http://saber-e.murakami.ed.jp>

令和4年2月15日 第10号

呼び掛け

校長 小川 誠

6年生が山辺里小に通うのも、30日を切りました。もうすぐ卒業式です。

小学校の卒業式では、「呼び掛け」がよく行われます。在校生と卒業生が短い文を分担して声を出し、時に声を合わせ、感謝や6年間の思い出などを語っていきます。「楽しかった!」「修学旅行!」という具合に。戦後、群馬県の小さな小学校で導入された「呼び掛け」は、今や全国に広まっています。

コロナ禍前、4歳を迎えた教え子たちの同級会に招かれ、出席したことがありました。盛り上がった話の途中、「呼び掛け」の思い出が話題になりました。自分のせりふをはっきりと覚えている子は、ほとんどいませんでした。その中で一人、A君だけは違っていました。A君に与えられたせりふは「そして」のみでした。話の中でA君は、冗談交じりに「たった三文字の接続詞だよ」と嘆いていました。30年近くも昔のことなのに、未だにはっきりと覚えています。

卒業式の時、A君は気に入らなかった「そして」を誰よりも大きな声で発し、絶賛されたそうです。これはA君の自慢話なのですが、担当した「呼び掛け」の言葉が何であったか思い出せないほかの子たちにとっては、ちょっとうらやましい思い出でもあるようでした。

考えてみれば、「そして」は深い意味をもつ言葉かもしれません。「そして」という接続詞の後には、自分次第で変えられる未来や可能性があるからです。

挫折したとき、「そして、やる気をなくした」と続けるのか。それとも、「そして、それをバネにして立ち上がった」と続けるのか、それは自分次第です。

A君は、「そして」というたった三文字を大きな自信にしたのだと思います。



卒業式まで1か月ほど。山辺里小でも呼び掛けを行います。A君がそうだったように、誰よりも堂々と声を出し、今年の卒業生にも未来に向かって羽ばたいて欲しいと願っています。

コロナ収束を願い、今年こそは、これまで支えてくださった地域の皆様をご来賓にお招きして、卒業式を行いたいと考えておりました。しかし、現在の感染状況から、今年度もご来賓の皆様をお招きしないことといたしました。心待ちにしてくださっていた地域の皆様もおられたことと存じます。本当に申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

六年生に感謝！あいがとうの気持ちを伝えます



2月25日の6年生を送る会に向けての取組が、5年生を中心に進んでいます。今までお世

話になった6年生に感謝の気持ちを表し、心に残る思い出にしてもらおうと、全校の児童が気持ちを一つにして取り組んでいます。

9日には5年生のリーダーを中心に昼休みの時間を使って、「全校かくれんぼ」を実施しました。縦割り班ごとに隠れる人と探す人に分かれて遊びました。隠れる子も探す子も仲良く楽しそうな表情が印象的なひと時となりました。5年生は新リーダーとして、6年生を送る会当日も、立派な姿を見せてくれるものと期待しています。

がんばった、なわとび記録会



冬の体力づくりを目標として、チャレンジ縄跳びタイムを設定し、全校で練習に励んできました。その披露の場として2学年ずつのペアとなって記録会を実施しました。1年生と6年生

のペアでは、6年生が1年生の世話をしながら、跳んだ数を数えてやるなど、微笑ましく温かな雰囲気でした。それぞれが自分のめあてに向かって真剣にがんばる姿は、とてもすばらしいものでした。

2年生「おもちゃランド」大成功！



2年生は、1年生を招待して「おもちゃランド」のお店を開きました。お店は、魚釣り・輪投げ・射的・カルタ・的当て・動く車の6つです。2年生が、上手にゲームの仕方などの説明をした後、1年生は様々なゲームを楽しんでいました。1年生も2年生も一段と成長した姿が見られ、笑顔が絶えないステキな行事になりました。

2月・3月の主な学校行事予定

— 2月 —

- 16日(水) NRT学力検査：国語(全学年)
- 17日(木) NRT学力検査：算数(全学年)
- 24日(木) 委員会(後期最終)
- 25日(金) 六送会



— 3月 —

- 2日(水) 委員会
- 4日(金) 町内子ども会
- 18日(金) 4時間授業 給食最終日
- 22日(火) 3時間授業
- 23日(水) 3学期終業式
- 24日(木) 第11回卒業証書授与式
- 25日(金) 離任式

